

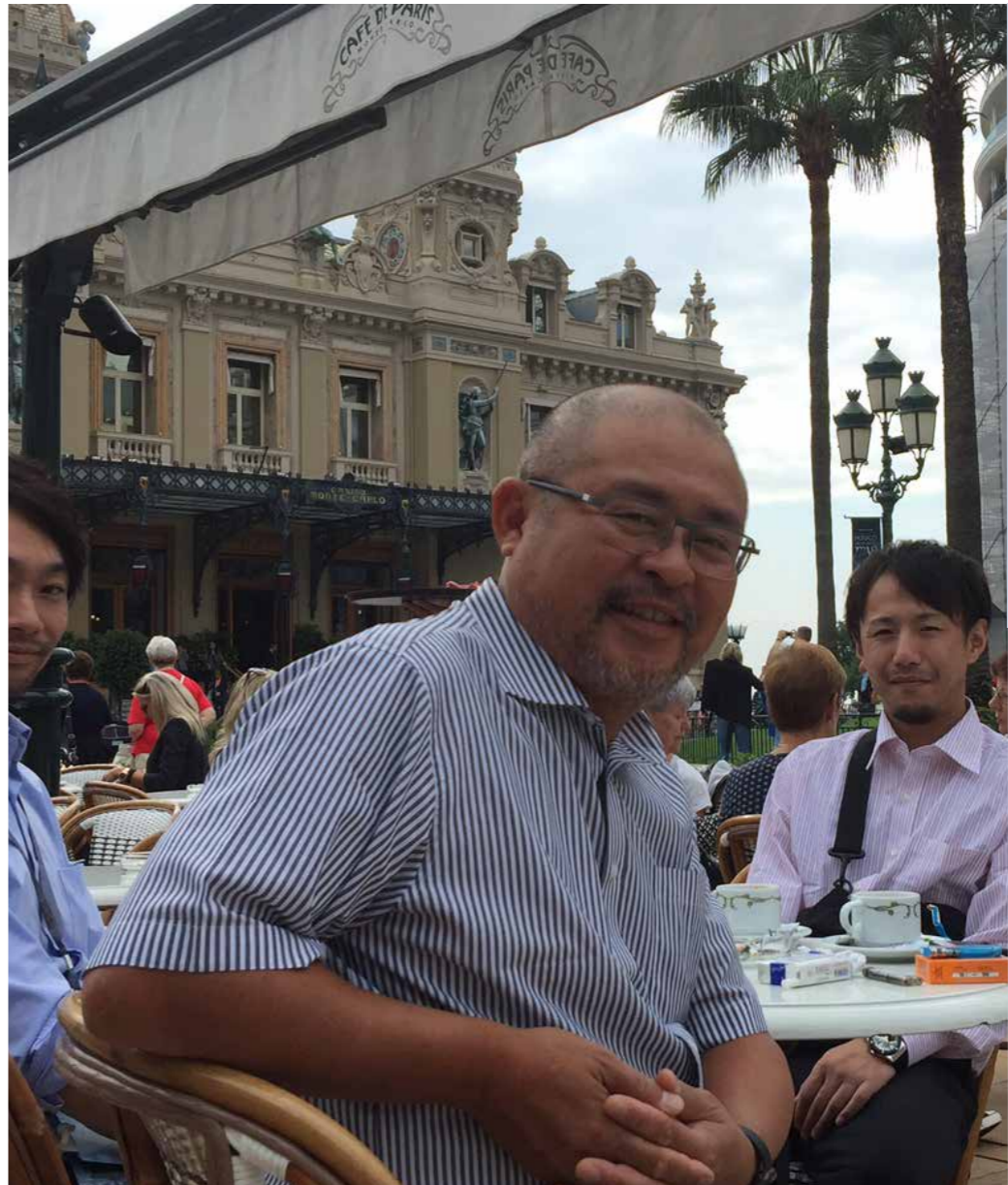
# 旭

印刷を支え加工を活かす

旭紙工株式会社  
代表取締役社長

## 橋野 昌幸

旭紙工株式会社の代表取締役社長、橋野昌幸さんが産声を上げたのは、1963年（昭和38年）7月15日。実はこの日は、旭紙工の記念すべき創立記念日でもあります。この少し前に妻子や自身の弟妹を養うため、橋野社長のお父様は大手企業を退職、軍手工場を起業しました。しかし、数か月で事業は失敗、一念発起して始めたのが、この紙工業だったのです。



まずは、幼少期のお話をうかがえますか。

3人兄弟の長男で、とにかく好奇心旺盛でした。プールに行く、後先考えずにまず飛び込んでしまうような子どもでした（笑）。小学生になると、2歳下の弟と共によく父の仕事を手伝われました。

学校から家までの道中に工場があったので、学校帰り父に見つかる、「手伝え」と引き留められてしまつて。友達との約束が何だろうが、「男が仕事以外に、何の用事があるんだ」と一喝され、渋々手伝っていました。

——学生時代はいかがでしたか。

中学生になると、長期休みは徹夜で工場の作業をすることもありました。私立に行かせてもらっていたのですが勉強をする時間もあまりなく、とにかく父の手伝いで忙しかった記憶しかありません。

大学でも授業にほとんど出られないほど仕事中心の生活で、留年3年目にととう父に直談判しました。「頼むから、1年間だけ勉強に集中さ

せて欲しい」と。父からは「勉強するのは勝手だが、『働かざる者食うべからず』だぞ」と言われました。半ば勘当されたようなものです。家は寝かせてもらっただけだったので、思い返せばかなりひもじい思いをした1年間でした。

でもその間、無我夢中で勉強して必要な単位を全て取得し、大学の授業が終わったあとに、日本語学校の先生になるべくスクール通いもしました。もちろん、自分でアルバイトして貯めたお金ですよ。どこか郷愁を感じる東南アジアが好きで、いずれ現地で日本語を教えたいと思っていたため、頑張つて日本語学校の先生の資格も取得しました。

——そして大学を卒業後、すぐに御社に入られたのでしょうか。

24歳まで、自分は父の後を継ぐものだと思います。でも、1年間会社から離れたのをきっかけに、もう一度自分には何の仕事が合っているのか見つめ直したいと思うようになったのです。

旭紙工に入社する意思はなく、就職活動もしました。そこできくつか内定をいただき、当時興味の

あった先物取引の会社に就職を決めたのです。しかし、入社1か月ほど前に、当時の専務が事故に遭つてしまつて……。父の右腕として共に経営に携わっていた方です。十数人規模の会社とはいえ、専務の抜けた穴はとても大きかった。父がみるみるうちに疲労困憊していきました。その姿を見るのは、本当に辛かったです。勘当同然の身だったとはいえ、もう放っておけない状態でしたから。

そんなとき、不思議なことが起こりました。夜中にうとうととしていたら、どこからともなく「お前の嫌いな親父で、お前の嫌いな仕事かもしれないけれど、その親父を助けて嫌いな仕事をするのが、お前の本当の生き方なんだ」という声が、確かに聞こえたのです。まるで、「天の声」ともいべきものでした。

迷うことなくその言葉に従い、翌朝一番で父に「会社に入る」と告げました。そして、入社した以上は覚悟を決めてやらなければ、と思ひましたね。

——御入社されて、最初は何の業務に携われたのですか。

当時、自分は17人目の社員です。会社の規模からして、まだ営業をするというレベルではなかった。ですから、ずっと現場作業を行っていました。

ただ、子どもの頃から手伝いで続けていたのと同じ作業を繰り返していても、会社のためにはならない。世間全体で印刷業が盛んになってきていたこともあり、案件は多く社員数が増えれば増えるほど、売り上げも上がる時代でした。そこから人材採用に力を入れるべく、高校をいくつも回り、新卒採用に注力していきました。

厳しい父に反抗しつつも、その父を助けるべく入社を決めた橋野社長。社員が増えるに従い受注量も増加、売り上げも右肩上がりでした。誰もが順風満帆に思えた、旭紙工の未来。しかし、思いもよらない落とし穴が待ち受けていたのです。

（後編に続く）



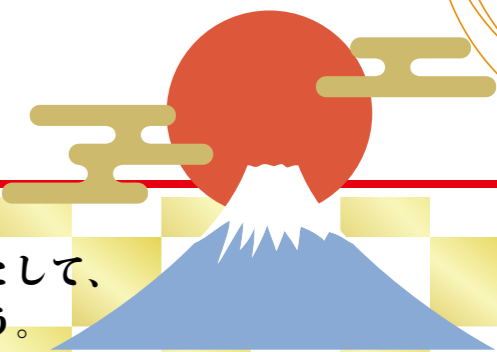
### 企業情報

- ◆ 創 立 年：1983年1月
- ※ 創 業：1963年
- ◆ 年 商：15億円
- ◆ 従業員数：200人

※ 2018年12月実績



# 2019年の抱負



2019年の  
仕事の抱負と  
プライベートの抱負を  
伺いました！

①仕事における抱負  
②プライベートでの目標

2019年が始まりました。皆さま、本年もよろしくお願いたします。さて、旭紙工の2019年及び社内報の幕開けとして、各部門長よりこの1年にかかる意気込みを伺いました。皆さまもこの1年をどう過ごすか、目標をたててみましょう。

本社工場副工場長 **月岡 達也さん**

- ①工場の立ち上げを速やかに、正常化に向けて尽力します。
- ②今までは毎日欠かさずお酒を飲んでいましたが、週に1回は休肝日を作ろうと思います。

第二工場工場長 **有松 健二さん**

- ①周りの方々のために初心に戻り一生懸命頑張ります。
- ②昔から漢字検定を取りたいという目標があったのですが、2018年はなかなか準備の時間を取ることができませんでした。今年こそは仕事と並行して勉強し、どうにか2級までは取れるように頑張りたいと思います。最終的には1級を目指したいです！

生産部責任者 **丸山 純平さん**

- ①新工場ができるということで、みんなで一致団結して頑張りたいと思います。「1分1秒を無駄にしない」という意識を共有・徹底し、業績向上に貢献することが目標です。
- ②家族が健康でいられるのが1番です。家族と一緒にいられるだけで十分ではありますが、働き方改革で多少なりとも休みが増えるのであれば、旅行なども視野に入れたいと思います。

生産部課長 **松尾 剛志さん**

- ①教育、思いやり、成長が目標です。
- ②健康第一です。お酒は1日2本までに控えるようにし、飲み過ぎには気を付けます。

生産管理本部長 **金子 安和さん**

- ①生産管理の仕事をしているので、情報伝達によるミスをしたくないことが目標です。そのために、現場間で密に連絡を取るよう意識したいと思います。

生産部課長 **寺山 幸作さん**

- ①前期は売上・利益ともにあまり結果を残すことができませんでした。しかし、新工場設立によりまとまって仕事ができるようになるので、移動の無駄が省け、売上アップにつながるのではないかと考えています。今年こそは成果を出せるよう、一致団結して頑張りたいです。
- ②健康維持です。特に食事には気を付けつつ、規則正しい生活を心掛けたいと思います。

生産管理本部長 **仲尾 洋人さん**

- ①目配り・気配りを常に意識して、機械の待ち時間などの無駄を減らし、生産性の向上を目指していきます。
- ②日曜日はお休みをいただいているのですが、それ以外の日は帰りが遅くなることも多く、子供が起きている姿をほとんど見られない週もあります。今年はまだ少し家族と過ごす時間を増やしたいです。

取締役営業本部長 **藤井 靖之さん**

- ①単価・納期交渉において主導権を握れるような営業体制を構築し、品質サービスをより重視していきたいと考えています。あとは、加工後の発送・物流仕事も取り込むこと、大阪以外の地方においてもレスポンス優先の営業戦略を進めることも目標です。
- ②ゴルフはよくするのですが、それ以外にも体を動かすよう心掛けたいです。最近は朝にウォーキング、ジョギングをしています。

取締役経理部長 **山口 省三さん**

- ①新工場の設備投資にかかった費用をしっかりと返すのが当面の目標になります。工場運営が安定するまで、会社の財政が逼迫しないように目を配るのが私の仕事です。
- ②洋書を読むのが趣味で、古本屋などで500冊ほど買い集めました。まだ半分くらいしか読んでいないので、折を見て読み進めたいと思います。経理部長ではありますが、本を開いて読むのが私の真の姿です(笑)

取締役生産管理本部長兼本社工場工場長 **井上 肇さん**

- ①まずは新工場への移転を完了させ、無事に立ち上げることです。仕事の流れをうまく作り、工場の設備を集約することによって、生産体制の効率化を図りたいと考えています。いい工場にしたいです。
- ②2018年から引き続き、コミュニケーションを大切にすることが目標です。迷わない自分を作るために、判断力・決断力をつけたいと思います。自分を信じ、ぶれずに強く出られるようになりたいです。

取締役総務部長兼品質保証部長 **田淵 幸一さん**

- ①品質保証については、対策の状況確認を徹底することで、不良品の流出を防ぐとともに、損金の額を目標通り抑えたいです。また、総務としては、部門長間での時間管理を指導したり、時間外労働を減らして休暇の取得を促進したりと、社内の労働環境を整えるために取り組んでいきたいです。創意工夫の中で、人員の確保も図りたいです。
- ②2018年は検査に追われた年だったので、今年は健康管理に気を配りたいです。

新工場工場長 **加藤 秀樹さん**

- ①中綴じ業界において、生産数日本一を目指します。今のところは、月2700万冊が目標です。
- ②健康を維持して、皆勤賞を貰いたいです。

営業部部长 **大橋 隆行さん**

- ①営業なので、目標としては前年よりも得意先の売り上げをアップさせることです。今年の売り上げが良かった分、来年少下ったら大変なことになると覚悟しています。新規の案件も5件は獲得して売り上げに貢献していきたいです。
- ②ゴルフでスコアを80台にしていきたいです。

生産管理本部長 **樋上 勝則さん**

- ①実行力をつけたいです。会社の利益につながることを計画したら、それを実行して確実に利益にしていきたいです。まずは自分の成績向上や、数値面での売り上げ、利益増を目指していきます。また、昨年を引き続き予測した行動をするように心がけたいです。仕事の段取りを明確にし、迅速に進められるようにできればと思います。
- ②体調管理です。時間を決めて運動したり、早寝早起きなど規則正しい生活を送りたいと思います。

常務取締役兼技術開発部長 **河井 健さん**

- ①シンプルにスムーズに仕事をしていきたいです。単純なことを複雑に考えすぎて滞ることが多いので、各部署のやるべきことを明確にし、仕事の効率化を図ります。
- ②今年に引き続きできるだけ人と関わるようにしていきたいです。社内全員の方と交流をしようと思っています。

製本通販事業部長 **井上 豊史さん**

- ①東京オリンピックと大阪万博に絡む、印刷物のお仕事に携わっていきたいです。うちができる製本を、オフィシャルな大きな事業に生かしていきたいです。
- ②穏やかな生活を送ることです。

本社工場副工場長 **山野 博之さん**

- ①部門全体としての5Sの徹底と効率化です。1つ1つの仕事で無駄なく利益を出せるようにしていこうと思っています。
- ②家庭での時間を作ることです。現在、8ヶ月と2歳の娘がいるので家にいる時間を大切にしていこうと思っています。